

としょかんつうしん (こどもばん)

2022ねん8がつ

No.209

おはなし会のごあんない

☆土曜日 11:00~

8月 6日・13日・20日・27日

1階たたみコーナーで行います。予約不要です。

小学生の参加も大歓迎です！

おはなし会は、感染拡大防止のため、中止することがあります。



お知らせ

7月号でもお知らせしています

「おしえて！みんながやっているSDGs」

みんながやっているSDGsを、おしえてください。
図書館においてある紙に書いて、専用BOXに入れてください。図書館内に掲示します。
募集と掲示は、8月31日(水)までです。

「自由研究の本」の貸し出しについて

8月31日(水)まで、町内在住の小・中学生に、ひとり1さつ2週間貸し出します。



「長与の子ども俳句」

小学3年生から中学3年生まで、一人一句応募できます。応募は8月31日(水)までです。
入選作品は図書館まつりのときに掲示します。

「読書感想文・感想画 課題図書」の貸し出しについて

8月31日(水)まで町内在住の対象学年の人に、ひとり1さつ1週間貸し出します。

<図書館カレンダー>

がお休みの日です

<開いている時間>朝10時から夕方6時まで

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



毎日暑いですね。
本やCD・DVDは熱に弱いです。
車の中など高温になる所には、置かないようにしてね。



あたらしくはいった ほん



<p><よみもの・ていがくねんむけ></p> <p>『みけねえちゃんにいうてみな ぼくはおにいちゃん』</p> <p>村上 しいこ／作 くまくら 珠美／絵 理論社</p>	<p><よみもの・ていがくねんむけ></p> <p>『こわいものなしの六人』 <small>ろくにん</small></p> <p>グリム／原作 竹下 文子／文 こば ようこ／絵 あかね書房</p>	<p><読みもの・ていがくねんむけ></p> <p>『おひさまやのハンカチ』</p> <p>茂市 久美子／作 よしざわ けいこ／絵 講談社</p>
<p><読み物・中学年むけ></p> <p>『生まれかわりのポオ』 <small>う</small></p> <p>森 絵都／作 カシワイ／絵 金の星社</p>	<p><読みもの・中学年むけ></p> <p>『黄色い竜』 <small>きいろ りゅう</small></p> <p>村上 康成／作・絵 徳間書店</p>	<p><読み物・シリーズ></p> <p>『戦国姫 千姫の物語』 <small>せんごくひめ せんひめ ものがたり</small></p> <p>藤咲 あゆな／作 マルイノ／絵 集英社</p>
<p><えほん></p> <p>『光にむかって』 <small>ひかり</small></p> <p>サーロー節子／述 くさば よしみ／編 やまなか ももこ／絵 汐文社</p>	<p><えほん></p> <p>『がっこうにまにあわない』</p> <p>ザ・キャビンカンパニー／作・絵 あかね書房</p>	<p><えほん></p> <p>『くみたて』</p> <p>田中 達也／作 福音館書店</p>
<p><えほん></p> <p>『きょうは選挙の日。』 <small>せんきよ ひ</small></p> <p>塚本 やすし／作 汐文社</p>	<p><えほん></p> <p>『戦争が町にやってくる』 <small>せんそう まち</small></p> <p>ロマナ・ロマニーシン、アンドリー・レシ ヴ／作 金原 瑞人／訳 ブロンズ新社</p>	<p><えほん></p> <p>『いい一日ってなあに？』 <small>いちにち</small></p> <p>ミーシャ・アーチャー／作 石津 ちひろ／訳 BL 出版</p>
<p><ちしき></p> <p>『はじまりはいつ今につながる』 <small>いま</small></p> <p>『くらしと文化 社会』 <small>ぶんか しゃかい</small></p> <p>幸運社／編著 汐文社</p>	<p><ちしき></p> <p>『子どものハンドメイドレッスン ブック BOOK』</p> <p>松村 忍／監修 朝日新聞出版</p>	<p><ちしき></p> <p>『回転ずし・レジをつくろう』 <small>かいてん</small></p> <p>いしかわ まりこ／作 汐文社</p>

このほかにもあります。予約もできますので、ご利用ください。

今月の特集

美術館へ行こう！

～アーノルド・ローベル展にちなんで～

『キース・ヘリング』

(ケイ・A.ヘリング／文 ロバート・ニューベッカー／絵 梁瀬 薫／訳
中村キース・ヘリング美術館／監修協力 評論社)

世界で有名なアーティスト、キース・ヘリングは絵を、美術館の中に展示するだけにとどまらず、地下鉄やビルの壁などに描きました。「どうして、なんにでもかくの？」とたずねられたとき、キースはなんと答えたとお思いますか？



『美術館のひみつ』

(草薙 奈津子／監修 PHP 研究所)

美術館は、美術品を多くの人に鑑賞してもらいながら大切に保管するため、建物の中や働く人の仕事にたくさんのひみつがあります。また学芸員という資格をもつ専門家の仕事について、くわしく説明されています。